

59 森林・山村多面的機能発揮対策

【平成31年度予算概算要求額 1,501 (1,501) 百万円】

<対策のポイント>

森林の多面的機能の発揮を図るとともに山村地域のコミュニティを維持・活性化させるため、**地域住民等による森林の保安全管理活動等の取組を支援**します。

<政策目標>

- 各支援メニューごとに設定された森林の多面的機能の発揮に関する目標を達成した活動組織の割合（8割 [平成33年度まで]）
- 自主的に横展開を図る取組を行うなど地域コミュニティの維持・活性化につながる活動を行った活動組織の割合を毎年度増加

<事業の内容>

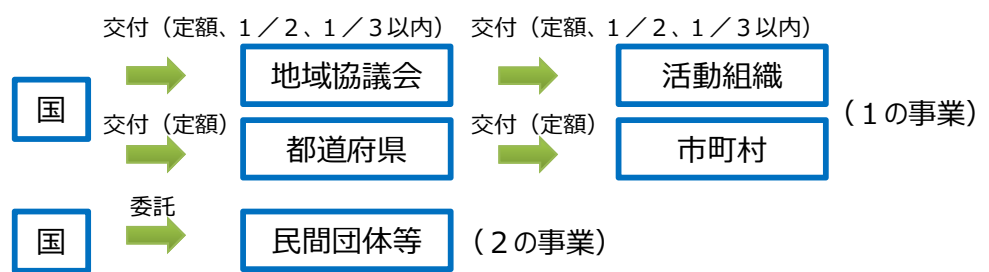
1. 森林・山村多面的機能発揮対策交付金 1,483 (1,483) 百万円

- 地域住民、森林所有者等地域の実情に応じた3名以上で構成する**活動組織**が実施する里山林の保全、森林資源の利活用等の取組を支援します。
- 地方公共団体の支援のある活動や地域コミュニティの活性化を図るため**中山間地域**における農地等の維持保全にも資する取組を行う場合は、優先的に支援します。
- 活動組織の自主的な活動への移行を促すため、**4年目以降も継続して行う活動への支援単価を創設**するとともに、**活動組織自らの施業技術講習等に対する支援を強化**します。

2. 森林・山村多面的機能発揮対策評価検証事業 18 (18) 百万円



- 森林・山村多面的機能発揮対策交付金による**活動の成果を評価・検証**します。
- 地域協議会、活動組織を集めた**活動内容の報告・意見交換会等**を開催します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

メインメニュー 森林・山村多面的機能発揮対策交付金

地域環境保全タイプ  ・里山林景観を維持するための活動 12万円/ha ・侵入竹の伐採・除去活動 28.5万円/ha	森林資源利用タイプ  しいたけ原木などとして利用するための伐採活動 12万円/ha	自立的活動への移行タイプ 4年目以降の継続活動への支援単価を創設 ・地域環境保全タイプ (里山林保全) 6万円/ha (侵入竹の除去・竹林整備) 14.25万円/ha ・森林資源利用タイプ 6万円/ha
サイドメニュー (メインメニューと組み合わせて実施)		
研修活動タイプ 活動組織自らを対象に行う安全講習等 3.8万円/回 (年度内上限6回)	森林機能強化タイプ 路網の補修・機能強化等 800円/m	活動の実施に必要な機材及び資材の整備 1/2 (一部1/3) 以内

↑ 自ら設定する成果目標に基づき活動組織が事業の自己評価 (モニタリング調査等) を実施 ↓

評価検証事業

- ・活動の成果の評価・検証 (モニタリング調査の分析等を含む)
- ・地域協議会、活動組織を集めた報告・意見交換会等

【お問い合わせ先】 林野庁森林利用課 (03-3502-0048)